

質問
QUESTION遊具を増設し家族も集
える公園ににしまつ さちこ
西松 幸子回答
ANSWER第五次総合計画後期基本
計画で方向づけします

〔町長〕

質問

子ども・子育て支援に関する二一ス調査報告によると、「安八町は子育てしやすいまちだと思えますか」という設問に対して、平成31年は、「あまりしやすいとは思わない」「非常にづらい」が上昇しています。「子育てしやすい理由」で一番多かったのは、公園等の遊び場が少ないことです。

町の子育て支援に期待することについては、「子ども連れでも出かけやすく、楽しめる場所を増やしてほしい」と多くの方が望んでいます。私は平成28年6月議会で、アンヒルパークの公園の維持管理について一般質問しました。現在も相変わらず落ち葉はひどく、樹木も剪定されず、草も伸び、荒れています。遊具が少ないので、他の市町の公園へ行って遊んでいるのが現状です。アンヒルパークの完成から24年が経過、整備も維持管理も十分にされず、深刻な問題で、当町の将来を担う子ども達が、思い切り十分に遊べる場所がない。こんな悲しいことはありません。未来ある子ども達のために、予算を使うべきではないですか。公園は災害

時の避難場所になっていることから、気持ちよく過ごせる公園でないといけません。遊具を増設し、家族も集える公園の整備について、町長の考えを伺います。

回答 現在はシルバー人材センターとの委託契約により、落ち葉は週1回の清掃、雑草は年3回草刈を実施しています。現在年1回行っている公園樹木の剪定は、今後、大規模な剪定を実施し、景観にも配慮する予定です。落葉時期には、重点的に落ち葉の清掃をするように契約内容を見直します。雑草の草刈りについても実施回数を見直します。公園施設の充実・遊具の増設等は、町の財政状況を見ながら、第五次総合計画の後期基本計画の中で方向づけ、対応していきます。

再質問

遊具の増設等に関しては町の財政状況を見ながらという回答ですが、もっとスピード感をもって取り組んでいただかないと困ります。何年もこの状況が続いているわけですから、将来を担う子ども達のことを考えると早急に行うべきではないでしょうか。スマートフォンが開通し県内外から百梅園に多くの観光客が来られます。

回答

第五次総合計画の後期基本計画で重要な課題と位置付け、遊具の整備を進めます。



遊具の増設が求められるアンヒルパーク